

進路ニュース

平成29年1月30日
鳥取県立白兔養護学校
進路担当

平成28年度 第3号

新しい年が明け、学校には児童生徒の元気な声や笑顔が溢れ、寒さも吹き飛ばしてしまいそうな活気で満ちています。3学期は1年のまとめということもあり、次のステップへ向けて児童生徒の意識も高まっています。あっという間に過ぎるこの時期ですが、大切に過ごしていきたいと思います。

2学期には高等部の鳥取県特別支援学校技能検定への参加、中学部及び高等部によるにっこショップなど、働くことへの意欲や関心を高める機会がありましたので、その様子をお知らせしたいと思います。

第2回 にっこショップ ありがとうございました

第2回にっこショップが12月8日(木)に大盛況のうちに終了しました。多くのお客様にお越しいただき、作業製品をたくさん購入していただきました。お客様からは、品質の良さだけでなく、生徒の接客や小学部6年生の湯茶接待の様子について今年も褒めていただきました。児童生徒は、今回の活動を通して自分の仕事をやり遂げたという達成感を感じ、働くことへの意欲を高めていくことができたと思います。

お客様の感想

- ・生徒さんが元気で楽しそうなので、気持ちがあたたかくなりました。
- ・生徒たちが自分たちの作った製品を自信を持って販売していました。
- ・元気な挨拶や対応ができていて良い経験になりますね。
- ・買いたくなる品物がたくさんありました。
- ・手芸や木工など、よく出来ていてびっくりしました。



鳥取県特別支援学校技能検定

鳥取県特別支援学校技能検定に本校高等部の生徒8名が参加しました。この検定は、生徒の「働く力」「働く意欲」等の一層の向上を図ることや、一定の基準により評価し、認定することで企業の雇用促進につなげることを目的としています。今年度は清掃技能部門に加え、新しく喫茶サービス部門検定も実施され、10月13日(木)、14日(金)の二日間にわたって開催されました。参加した生徒たちは両部門で練習の成果を発揮し、それぞれに級の認定を受けました。



掃除機でじゅうたん床の清掃



喫茶サービスの検定で接客中



認定書を手に記念撮影